

患者さまへ

「前立腺癌 PET の遡及的解析」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての以下の情報を公開することが必要とされています。

1 研究の対象	2024 年 9 月より 2025 年 4 月までに湘南鎌倉総合病院にて前立腺癌 PET ※を受けた方 ※Ga68-前立腺特異的膜抗原(PSMA) PET
2 研究目的・方法	Ga68-PSMA PET は、前立腺癌の診断および再発・転移評価において有用な検査であり、従来の画像検査(コンピュータ断層撮影(CT)、核磁気共鳴画像法(MRI)、骨シンチグラフィ)では検出が困難な病変の描出に優れており、前立腺癌診療における重要なツールの一つです。Ga68-PSMA は日本では未承認の薬剤ですが、当院では前立腺癌診療の質の向上を目的として 2023 年 10 月に院内の医の倫理委員会にて使用を承認され、2024 年 9 月から Ga68-PSMA PET を導入しています。 この研究では、当院における Ga68-PSMA PET の結果を解析することで、将来の患者さまの診療に生かすことを目的としています。 研究の期間:施設院長許可後(2025 年 7 月予定) ～ 2027 年 7 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「6. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	年齢、性別、体重、病歴、全身状態、Ga68-PSMA PET の画像所見、Ga68-PSMA PET の副作用等の発生状況 等
5 個人情報の取り扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
6 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 湘南鎌倉総合病院 放射線腫瘍科 村井太郎 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号:0467-46-1717